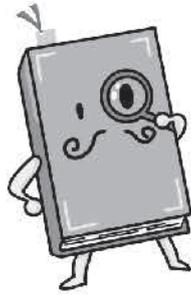


## 第4章 【読書】



① カリキュラム例（小学校）

学年/学期		国語科カリキュラム
1年	1学期	【4月】おはなしよんで → 先生が絵本の読み聞かせをする。
		【6月】くちはし → 生き物の本や図鑑を読む。
		【7月】ほんはともたち → 子どもたちが好きな本を選んで読む。
	2学期	【9月】みんなでよもう「みつけた」 → 生き物図鑑を利用する。
		【11月】くらへてよもう「しとう車くらへ」 → 自動車図鑑・絵本を活用する。
		【11月】むかしはなしかいっはい → 国内外の昔話を読む。
		【12月】木はともたち → 「私のおすすめの本」として紹介するための本を探して読む。
	3学期	【2月】おはなしをたのしもう → 動物の出てくる物語を読む。
		【2月】ちかいかんかえてよもう「とうふつの赤ちゃん」 → 動物図鑑や絵本を活用する。
2年	1学期	【4月】おんとくしよう「ふきのとう」 → 春をテーマにした本を読む。
		【5月】きいて たのしもう「いなはのしろうさぎ」 → 北海道の昔話の本を探して読む。
		【6月】お話をよんで、かんそうを書こう「スイミー」 → 「フレデリック」などレオ＝レオニの作品を探して読む。
		【7月】本は友たち「お話の国の友たち」 → 興味をもった登場人物の出てくる本を選んで読む。
	2学期	【10月】読んで考えたことを書こう「とうふつ国のしゅうい」 → 科学読み物を探して読み、友達と伝え合う。
		【12月】図書館のひみつをさくろう「きみたちは『図書館たんていたん。』」 → 図書館の利用の仕方学ぶ。
		【12月】お話のしんふつと自分をくらへて読もう「わたしはおねえさん」 → シリーズものの本を選んで読む。
	3学期	【3月】読んだお話をしょうかいしよう「スーホの白い馬」 → 紹介したい本を選んで読み、友達へ伝える。
	3年	1学期
【8月】本は友たち「本は友たち」 → 学校図書館の利用の方法を知る。本の選び方を学ぶ。読みたい本を読む。		
2学期		【10月】物語の感想をまとめよう「ちいちゃんのかけおくり」 → 戦争をテーマにした本を読む。
		【11月】れいをあけてせつめいしよう「食べ物のひみつを教えます」 → 食べ物の作り方を図鑑などで調べる。
		【12月】民話や物語の組み立てを考えよう「三年とうけ」 → 日本や日本以外の国の昔話や民話を読む。
3学期		【1月】詩を楽しもう「はしる はしる」 → 好きな詩集を読む。
		【2月】ほうこく書を書こう「木で調べて、ほうこくしよう」 → 事典や図鑑、科学読み物を使って調べる。
		【3月】物語を読んでしょうかいしよう「モチモチの木」 → 「ペロ出しチョンマ」など斎藤隆介の作品を読む。

他 教 科	総合的な学習の時間	特 別 活 動
【生活科】「くさはなやむしをさかそう」 →植物・昆虫図鑑の活用		・読み聞かせ活動 ・図書館の利用の仕方を学ぶ →司書教諭との連携
【生活科】「むしとなかよくなろう」→昆虫図鑑の活用 【生活科】「あきをさかそう」→植物図鑑の活用 【生活科】「あきのおもちゃたいしゅうこう」 →工作図鑑の活用		・読み聞かせ活動
【生活科】「ゆきあそび」→冬の遊び図鑑の活用 【生活科】「むかしからのあそび」→遊び図鑑の活用		・読み聞かせ活動
【生活科】「やさいをそたてよう」→植物図鑑の活用 【生活科】「生きものをそたてよう」 →生き物図鑑の活用		・読み聞かせ活動 ・図書館の利用の仕方を学ぶ →司書教諭との連携
【生活科】「うこく うこく わたしの おもちゃ」 →工作図鑑等の活用 【生活科】「図書館へ行こう」→図書館の利用		・「ダウトをさがせ！」大会をひらこう
【生活科】「あしたへジャンプ」→絵本づくり		・読み聞かせ活動
【社会科】「市のようす調べ」 →札幌市発行関係の資料活用 【理 科】「チョウを育てよう」→生き物図鑑の活用 【社会科】「オリエンテーション」→統計資料の活用	「小さな子となかよし」 →遊び図鑑の活用	・図書館の利用の仕方を学ぶ →司書教諭との連携
【理 科】「虫を育てよう」→昆虫図鑑の活用 【社会科】「玉ねぎをつくる仕事」 →さっぽろ文庫の活用	「たいすきマイタウン」 →地域資料・パンフレットの活用	・読み聞かせ活動 ・アニメーション※で楽しもう
		・読書チャレンジ作戦を計画しよう

※「アニメーション」→ 読書物に関するクイズを解くような遊びを通して、ゲーム感覚で楽しみながら読書の世界に没り、読書意欲を喚起するもの。

学年/学期		国語科カリキュラム
4年	1学期	<p>【6月】調べたことを報告する文章を書こう「読書生活について考えよう」 → 読書と生活とのつながりを考え、調査活動を行う。 物語を読んで紹介しよう「一つの花」→「平和」をテーマにした本を読み、紹介カードを作って紹介し合う。</p> <p>【7月】本は友達「本は友達」「かけ」→ 紹介したい本を選び、ポスターを作って紹介し合う。</p>
	2学期	<p>【9月】読んで考えたことを話し合おう「こんきつね」→ ぎつねが登場人物となる物語などを読書する。</p> <p>【10月】写真と文章で説明しよう「仕事とリーフレット」を作ろう」→ リーフレットを集めて読む。</p> <p>【12月】詩を楽しもう・詩を書こう「のはらうた」→ 好きな詩の本を読む。</p>
	3学期	<p>【1月】科学読み物をしようかいしよう「ウサギのなそを追って」 → 科学読み物を読み、おもしろいと感じた作品を友達に紹介する。</p> <p>【3月】作品のみみつをさくろう「初雪のふる口」→ 安房直子の作品を読む。</p>
5年	1学期	<p>【4月】人物のかかわり合いを読み、感想を書こう「のどかがわいた」→ 短編集を読む。</p> <p>【5月】声に出して楽しもう「竹取物語・枕草子・平家物語」→ 古典の作品を読む。</p> <p>【6月】伝記を読んで自分の生き方について考えよう「百年後のふるさとを守る」 → 読みたい伝記を選んで読み、読み取ったことをノートにまとめたり、生き方を考えたりする。</p>
	2学期	<p>【10月】作品を自分なりにとらえ、朗読しよう「大造しいさんとカン」→ 椋鳩十の本を読む。</p> <p>【12月】本は友達「わたしたちの 図書館改造 提案」「千年の釘にいとむ」 → 自分の学校図書館の改善の工夫を考え、アイデアを練って提案書を作る。 → 本の分類表を見て、読みたい本を探す。</p>
	3学期	<p>【2月】物語を読んで、自分の考えをまとめよう「わらくつの中の神様」→ 同年代の子どもが主人公の本を読む。</p>
6年	1学期	<p>【4月】自分の体験と重ねて読み、感想を書こう「カレーライス」→ 「エイジ」など重松清の本を読む。</p>
	2学期	<p>【9月】自分の考えを明確に伝えよう「平和について考える」→ 平和をテーマにした作品や資料を読む。</p> <p>【10月】作品の世界を深く味わおう「やまなし」「イーハトーウの夢」 → 「銀河鉄道の夜」など宮沢賢治の他の作品を読み、本を読み広げる方法を身に付ける。 → 「野口英世」などの伝記を読み、生き方について考える。</p>
	3学期	<p>【2月】物語を読んで、考えを深めよう「海の命」→ 生き方や考え方をテーマにした作品を読む。</p>

他 教 科	総合的な学習の時間	特 別 活 動
<p>【社会科】「水はどこから」→自然図鑑の活用</p> <p>【理科】「夏の星」→天体図鑑の活用</p>	<p>「世界を食べよう」 →食品図鑑の活用</p>	<p>・図書館の利用の仕方学ぶ →図書教諭との連携</p>
<p>【理科】「月と星」→天体図鑑の活用</p> <p>【社会科】「アイヌの人たちの生活と文化 「わたしたちの北海道を開いた人々」 →アイヌ、札幌、北海道関係資料の活用</p> <p>【理科】「冬の星」→天体図鑑の活用</p>	<p>「点字・手語を知ろう」 →図鑑の活用</p>	<p>・アニメーションで楽しもう</p>
<p>【社会科】「自然環境を生かすまち」 →北海道地誌・資料の活用</p> <p>【算数科】「算数おもしろ旅行」→算数事典の活用</p>		<p>・読書チャレンジ作戦を計画しよう</p>
<p>【社会科】「わたしたちのくらしと国土」 →社会科資料の活用</p> <p>【社会科】「食料生産をささえる人々」 →社会科資料の活用</p> <p>【理科】「メタカの誕生」→生物図鑑の活用</p> <p>【家庭科】「はじめてみよう クッキング」→料理本の活用</p>	<p>「お米探検隊」 →図鑑・資料の活用</p>	<p>・読書チャレンジ作戦を計画しよう</p> <p>・自然体験学習（宿泊学習）を計画しよう →図鑑の活用</p>
<p>【社会科】「工業生産を支える人々」→図鑑・資料の活用</p> <p>【社会科】「くらしを支える情報」→図鑑・資料の活用</p> <p>【理科】「流れる水のはたらき」→図鑑の活用</p>	<p>「わたしたちの環境を考える」 →図鑑・資料の活用</p>	<p>・校内感想文コンクールを開こう</p>
<p>【社会科】「環境を守る人々」→資料・統計の活用</p> <p>【理科】「人の誕生」→図鑑の活用</p> <p>【家庭科】「寒い季節を快適に」→図鑑の活用</p>		
<p>【社会科】「大昔の暮らし」「武士の世の中」 →人物事典・歴史図鑑・伝記・資料の活用</p>	<p>「生命を見つめて～福祉・介護を考える」 →図鑑・資料の活用</p>	<p>・修学旅行にむけて →社会科資料等の活用</p>
<p>【家庭科】「暑い季節を快適に」→図鑑の活用</p> <p>【理科】「土地のつくりと変化」→図鑑の活用</p> <p>【社会科】「近代国家の歩み」「戦争から平和へ」 →人物事典・歴史図鑑・伝記・資料の活用</p> <p>【音楽科】「伝えよう日本の音楽」→伝記の活用</p> <p>【保健科】「病気の予防」→図鑑の活用</p>	<p>「働く人の姿に学ぶ」 →図鑑・資料の活用</p>	<p>・読書チャレンジ作戦を計画しよう</p> <p>・校内感想文コンクールを開こう</p> <p>・低学年に読み聞かせをしてあげよう</p>
<p>【社会科】「日本と世界のつながり」→図鑑・資料の活用</p> <p>【算数科】「算数卒業旅行」→算数事典の活用</p>		

② カリキュラム例（中学校 1学年）

学年/学期	国語	社会/数学/理科	音楽/美術
1 学期	【4月】「図書館を探検しよう！ →0～9の分類から選ぶ MY FAVORITES」 →学校図書館の分類と配架	数学【4月】 「ノートへのまとめ方指導」 →新聞形式によるまとめ方	
	【5月】「漢和辞典ってなあに？」 →参考図書の利用法 「好きな詩を朗読しよう」 <sup>㊦</sup> →資料活用		音楽【5月】 楽器の仕組みは？ <sup>㊦</sup> →参考図書の使い方
	【6月】「情報カードってどう使う？ 要約って？」 <sup>㊦</sup> 「説明文教材」 →カードの作成法	理科【6月】 「植物博士になろう」 <sup>㊦</sup> →図鑑の使い方	音楽【6月】 楽器の仕組みは？ <sup>㊦</sup> →カードの作成法
	【7月】「How To 読書感想文」 <sup>㊦</sup> →読書指導	理科【7月】 「植物博士になろう」 <sup>㊦</sup> →図鑑の使い方	音楽【7月】 楽器の仕組みは？ <sup>㊦</sup> →口頭による発表
【夏休み課題】 「読書感想文を書こう」 →読書指導	社会【夏休み課題】 「都道府県を調べよう」 <sup>㊦</sup> →新聞形式によるまとめ方	美術【7月】 自然物からデザイン	
1 学年			
	【10月】「かくや姫は宇宙人か？ 古文に挑戦！」 <sup>㊦</sup> →資料活用・読書指導	理科【10月】 「大地のふしき」 <sup>㊦</sup> →図鑑・辞典の使い方	
	【11月】「情報カード活用で文章要約！ ：説明文教材 →カードの作成法 「私のオススメの1冊 スピーチ」 <sup>㊦</sup> →読書指導	理科【11月】 「大地のふしき」 <sup>㊦</sup> →図鑑・辞典の使い方	
	【12月】「冬の夜寒はお部屋で読書」 <sup>㊦</sup> →読書指導		
	社会【夏休み課題】 「歴史新聞を作ろう」 <sup>㊦</sup> →新聞形式によるまとめ方		
3 学期	【2月】「図書館探検！報告文を書こう」 →カードの作成法、情報の分析と比較・評価、著作権、資料リストの作成、レポートのまとめ方、成果の自己評価と相互評価		
	【3月】「図書館探検！報告文を書こう」 →カードの作成法、情報の分析と比較・評価、著作権、資料リストの作成、レポートのまとめ方、成果の自己評価と相互評価		

※<sup>㊦</sup>は寄託図書の活用を示す。

※「→」の部分は、「情報・メディアを活用する学び方の指導」の大系表(全国学校図書館協議会、2004年4月制定)の項目を参考に、その単元で指導する内容を表す。

保健体育／技術・家庭／英語	総合的な学習の時間	特別活動／その他
技術・家庭【4月】 「コンピュータ基礎」→電子メディアの活用	【4月】 「地域調べ」⑤	【通年】 ・朝読書⑤
技術・家庭【5月】 「コンピュータ基礎」→インターネットの取扱い方 栄養と成分 →参考図書の利用法	【5月】 「地域調べ」⑤ →ファイル資料の利用法	【4月】 ・図書館オリエンテーション
技術・家庭【6月】 「コンピュータ基礎」→個人情報	【6月】 「地域調べ」⑤	【5月】 ・子どもの読書週間⑤
保健体育【6月】 「人体はふしき」⑤ →参考図書の利用法		
技術・家庭【7月】 「コンピュータ基礎」→情報モラル	【7月】 「地域調べ」⑤ →紙面による学習のまとめ方	【7月】 ・保健学活「タノコの布さ」⑤
保健体育【7月】 「人体はふしき」⑤ →参考図書の利用法		
		【夏休み】 ・長期貸し出し⑤→読書指導
技術・家庭【8月】 ものの材質を調べよう →参考図書の利用法		
技術・家庭【9月】 ものの材質を調べよう →参考図書の利用法		【9～10月】 ・学校祭⑤
技術・家庭【10月】 ものの材質を調べよう →参考図書の利用法		
	【11月】 「福祉とは？」⑤ →資料リストの作成	【11月】 ・校内読書週間⑤
	【12月】 「福祉とは？」⑤ →カードの作成法	【12月】 ・図書館学活「オススメの一冊」 ⑤→読書指導
		【冬休み】 ・長期貸し出し⑤→読書指導
	【1月】 「福祉とは？」⑤ →情報の比較・整理	
	【2月】 「みんなの幸せ 福祉について」⑤ →レポートのまとめ方	
		【通年】 ・朝読書⑤

【読書】カリキュラム例（中学校 2学年）

学年/学期	国語	社会/数学/理科	音楽/美術	
1 学 年	1 学 期	理科【4月】 動物博士になろう。④ →図鑑の使い方		
		理科【5月】 動物博士になろう。④ →図鑑の使い方	音楽【5月】 「音楽家調べ」④ →参考図書の使い方	
		理科【6月】 動物博士になろう。④ →図鑑の使い方	音楽【6月】 「音楽家調べ」④ →レポートのまとめ方	
		【7月】「How To 読書感想文」④ →読書指導		音楽【7月】 「音楽家調べ」④ →レポートによる発表
		【夏休み課題】 「読書感想文を書こう」 →読書指導	社会【夏休み課題】 「歴史・地理新聞を作ろう。」④ →新聞形式によるまとめ方	
	2 学 期	【8月】「新聞でスピーチ 戦争とは？」 →新聞の活用、切り抜き・フ ァイルの作成法、口頭によ る発表		美術【8月】 「自然物から ステントクラス」
		【10月】「平家滅亡の謎に迫る アニメーションに挑戦！」 →読書指導	理科【10月】 「お天気博士になろう」④ →図鑑・辞典の使い方	美術【9月】 「イサム・ノグチとは。」
		【11月】古語辞典ってなあに？ →参考図書の利用法 「情報カード活用で文章要約！」 （説明文教材）→カードの作成法	理科【11月】 「お天気博士になろう」④ →図鑑・辞典の使い方	
		【12月】冬の夜寒はお部屋で読書」④ →読書指導		
			社会【夏休み課題】 「歴史・地理新聞を作ろう。」④ →新聞形式によるまとめ方	
3 学 期	【2月】「私のオススメ 文章の世界スピーチ」 →口頭による発表			

※④は寄託図書の活用を示す。

※「→」の部分は、「情報・メディアを活用する学び方の指導」の大系表(全国学校図書館協議会、2004年4月制定)の項目を参考に、その単元で指導する内容を表す。

保健体育／技術・家庭／英語	総合的な学習の時間	特別活動／その他
<p>保健体育【6月】 「環境調べ」→参考図書の利用法</p> <p>技術・家庭【7月】 北海道の食 →資料リストの作成</p> <p>保健体育【7月】 「環境調べ」 →カードの作成法・情報の比較と整理</p>	<p>【4月】 「地域調べ」 →各種メディアの活用</p> <p>【5月】 「地域調べ」 →各種メディアの活用</p> <p>【6月】 「地域調べ」 →紙面による学習のまとめ方</p> <p>【7月】 「地域調べ」 →紙面による学習のまとめ方</p>	<p>【通年】 ・朝読書</p> <p>【4月】 ・図書館オリエンテーション</p> <p>【5月】 ・子どもの読書週間</p> <p>【7月】 ・保健学活 「アルコールは危険？」</p> <p>【夏休み】 ・長期貸し出し →読書指導</p>
<p>技術・家庭【8月】 「北海道の食」 →カードの作成法</p> <p>英語【8月】 「辞典を使おう」 →参考図書の利用法</p> <p>保健体育【9月】 「環境調べ」 →レポートによる発表</p> <p>技術・家庭【9月】 北海道の食 →レポートのまとめ方</p> <p>保健体育【11月】調べ学習「傷害の防止について」 →情報の整理・レポートによる発表</p> <p>保健体育【12月】調べ学習「傷害の防止について」 →情報の整理・レポートによる発表</p> <p>技術・家庭【12月】 コンピュータ習熟 →コンピュータを使ったまとめ方</p>	<p>【12月】 「職業調べ」 →参考図書の利用法・カードの作成法</p>	<p>【9～10月】 ・学校祭</p> <p>【11月】 ・校内読書週間</p> <p>【12月】 ・図書館学活「オススメの一冊」 →読書指導</p> <p>【冬休み】 ・長期貸し出し →読書指導</p>
<p>保健体育【1月】調べ学習「傷害の防止について」 →情報の整理・レポートによる発表</p> <p>技術・家庭【1月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方</p> <p>技術・家庭【2月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方</p> <p>技術・家庭【3月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方</p>	<p>【1月】 「職業調べ」 →レポート・新聞・紙面へのまとめ方</p> <p>【2月】 「職業調べ」 →レポート・新聞・紙面へのまとめ方</p> <p>【3月】 「職業調べ」 →口頭による発表</p>	<p>【通年】 ・朝読書</p>

【読書】カリキュラム例（中学校 3学年）				
学年/学期	国語	社会/数学/理科	音楽/美術	
1 学 年	1 学 期	【4月】「俳人たちの世界」 <sup>㊦</sup> →カードの作成法、レポートのまとめ方		
		【5月】「歳時記ってなあに？」 （資料活用で俳句制作） →参考図書の利用法		
		【6月】「情報カードってどう使う？ 要約って？」説明文教材 →カードの作成法		
	2 学 期	【7月】「How To 読書感想文」 <sup>㊦</sup> →読書指導	理科【7月】 「裁判とは」 <sup>㊦</sup>	美術【7月】 「思い出の色紙」
		【夏休み課題】 「読書感想文を書こう」 →読書指導	社会【夏休み課題】 「裁判を傍聴しよう」 →レポートのまとめ方	
		【11月】「情報カード活用で文章要約！」 説明文教材 →カードの作成法 新聞からスピーチ「私の主張」 →新聞の活用、口頭による発表		音楽【11月】 「音楽卒業レポート」 <sup>㊦</sup> →カードの作成法、レポートのまとめ方
3 学 期	【12月】「冬の夜寒はお部屋で読書」 <sup>㊦</sup> →読書指導	理科【12月】 「天文博士になろう」 <sup>㊦</sup> →参考図書の利用法、レポートのまとめ方	音楽【12月】 「音楽卒業レポート」 <sup>㊦</sup> →カードの作成法、レポートのまとめ方	

※<sup>㊦</sup>は寄託図書の活用を示す。

※「→」の部分は、「情報・メディアを活用する学び方の指導」の大系表(全国学校図書館協議会、2004年4月制定)の項目を参考に、その単元で指導する内容を表す。

保健体育／技術・家庭／英語	総合的な学習の時間	特別活動／その他
<p>保健体育【6月】 「生活習慣病」 →カードの作成法、レポートのまとめ方</p>	<p>【4月】 「地域調べ」</p> <p>【5月】 「地域調べ」 →資料リストの作成</p> <p>【6月】 「地域調べ」 →カードの作成法</p> <p>【7月】 「地域調べ」 →新聞形式によるレポートのまとめ方</p>	<p>【通年】 ・朝読書</p> <p>【4月】 ・図書館オリエンテーション</p> <p>【5月】 ・子どもの読書週間</p> <p>【7月】 ・保健学活 「ドラッグって何？」</p> <p>【夏休み】 ・長期貸し出し→読書指導</p>
<p>英語【8月】 「辞典を使おう」→参考図書の利用法</p> <p>技術・家庭【9月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方</p> <p>技術・家庭【10月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方</p> <p>技術・家庭【11月】 「コンピュータ習熟」 →コンピュータを使ったまとめ方、その発表</p> <p>保健体育【12月】 「ともに健康に生きる」 →カードの作成法、レポートのまとめ方</p>		<p>【9～10月】 ・学校祭</p> <p>【11月】 ・校内読書週間</p> <p>【12月】 ・図書館学活「オススメの一冊」 →読書指導</p> <p>【冬休み】 ・長期貸し出し→読書指導</p>
<p>保健体育【2月】 「健康に生きる」 →レポートのまとめ方</p> <p>技術・家庭【2月】 「情報社会と自己責任」 →情報モラル</p>		<p>【通年】 ・朝読書</p>

③ 効果的な一斉読書の在り方～小学校～「寄託図書を活用と読み聞かせて本の世界を広げる」

小学校全学年 朝の時間または授業の中で随時行います

実施時期 通年

《ねらい》読書の習慣を身に付けさせるとともに、本の世界をより楽しく深く味わわせる。

**寄託図書を使って**

「寄託図書」を様々な場面で活用し、習慣化していくことが大切です。小学校の段階における読書経験の多さは、これから児童が自ら読書をしたり、資料として積極的に活用したりする態度の土台作りとなります。



**本の世界の楽しさをひろげるために①**

同じ本を複数の児童が一斉に手に取ることでできる寄託図書は、全国でも珍しい札幌独自のシステムです。読書に取り組もうとする時、調べたいことがある時、児童の側にいつも充実した本があることは、児童が自ら本を手に取り、読書をしたり進んで調べたりする態度の育成につながります。

使い方例①「テーマに沿って資料を集めよう」

様々な教科で、学習の導入やまとめに合わせて資料を検索し、いろいろな観点で集めてみましょう。

使い方例②「同じ作家の作品を知らせよう」

国語の教科書で扱われる作品をきっかけに、児童の興味を広げましょう。

使い方例③「おすすめ学級文庫をつくろう」

子どもたちに読ませたい本を集めたり、学校図書館情報センターの「セット図書」（寄託図書でおすすめの本を複数種揃えたセットの貸出しを受けるシステム）を利用したりして、期間限定の「学級文庫」を設置する取組です。

＜朝読書・行事との関連＞

学校図書館情報センターのホームページから「職業」に関する資料を検索する時は、「職業」だけでなく、「仕事」「働く」のように、様々なキーワードから検索し、幅広く収集します。

例：「ごんぎつね」から  
 ☆「てぶくろを買いに」  
 ☆「赤いろうそく」  
 ☆「おじいさんのランプ」  
 ☆「でんでんむしのかなしみ」  
 （「新美南吉」の他作品として紹介）

**実際のヒント やってみよう！手軽で便利な貸出しシステム**

○学校図書館情報センターのホームページでは、簡単に、借りたい寄託図書の検索・予約をすることができます。IDとパスワードは、各学校に送られていますが、分からない場合は学校図書館情報センター（726-2777）に問い合わせしてみましょう。また、資料収集の仕方に悩んだときは、ファックス等で問い合わせ、相談することも可能です。

**「聞く人、読んであげる人」になる楽しさ～読み聞かせ～**

「読み聞かせ」を積極的に取り入れ、自分が読む経験も人に読んでもらう経験もさせたいもの。1冊の本を複数の児童と一緒に楽しむ活動からは、相互に温かい時間と空間が生まれます。



**本の世界の楽しさを広げるために②**

自分たちができることは…

読み聞かせをしてあげよう。

縦割り活動で

委員会活動で

1年生のお世話で

校内読書週間で

総合的な学習の時間の中で

本選びは、どのようにしたらいいだろう。

どんなふうに読んだら、楽しんでもらえるのかな。

相手意識をもって本を選ぶところから始め、練習を進めていけるように、児童を支援していきます。

本の選び方、読み方を工夫しよう！

この本なら、興味をもって聞いてくれるかな。

間違えずにすらすらと。登場人物によって、声色を変えて練習してみよう。

「おはなしの会」にご招待しよう！

読み聞かせをするときの形態は、どんなふうにしたらいいかな？

少人数のグループで本を囲んで、お互いの距離を近くして読もう。



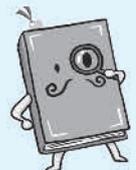
実物投影機を使って、たくさんの人に見やすくし、楽しんでもらおう。

時間があれば、簡単な招待状を出したり、読み聞かせのお礼の手紙を書いたりするやりとりがあると、双方向の交流になり、充実感が生まれます。

上手に読み聞かせをすることができたよ。  
楽しんでもらえるような工夫ができて、よかったよ。

**まとめ 選ぶ力の育成に、温かい心のやりとりの場を**

○読み聞かせをする相手のことを考えて本を選ぶことは、教科やテーマと関連させて資料を選択する力にもつながります。また、相手を思いやる経験を経ることによって、上級学年としての自覚を促すことにもつながります。



④ 効果的な一斉読書の在り方～中学校～「読書の世界をより広げるために」

中学校全学年 朝の時間（10分間）

実施時期 年間を通して

《ねらい》 読書の習慣を身に付け、考える力や豊かな人間性を育成する。

**ポイント1** 読む本の世界を広げる。

読書を継続して行うためには、意欲を喚起する必要があります。本の見本市やポップの作成、また学級担任や図書委員会・図書局からの本の紹介により、本の世界を広げます。寄託図書を活用して学級文庫に様々なジャンルの本を置くとよいでしょう。

**ポイント2** 「本を読む時間」を意識させる。

学級担任、副担任も一緒に教室で本を読み、雰囲気づくりをすることで、集中力が高まります。「本を読む時間」であることをしっかり意識させることが大切です。



読書の世界をより広げるために ①

読書への関心を高めるために…

本の「見本市」を見て、図書館に置いてほしい本を選び、投票しよう。

候補の本を選ぶのも生徒の手で行うと、見本市に集まる生徒も増加し、より効果的です。

放課後の時間等に体育館など、広い場所を使って行い、たくさんの生徒が参加できるようにします。

本の「見本市」とは…

図書館に入れる本を新しく購入する際に、候補の本を業者に持ってきてもらいます。生徒はその候補となる本を直接手にとって見ることができます。興味をもった本・図書館に置いてほしい本を選び、投票します。投票の多かった本を実際に購入し、図書館に入れることで図書館に対する興味・関心を喚起することができます。

この本に投票しよう！他の人もこれを選んでくれるといいな。

「図書便り」などを使って投票結果を全校生徒にお知らせします。

やった！私の投票したあの本が選ばれた！借りに行こう。

いつ、図書館に入るかな。楽しみだな。

この本が1位で選ばれた本か。読んでみようかな。



## 読書の世界をより広げるために ②

本を読む意欲をさらに高めたいときに…

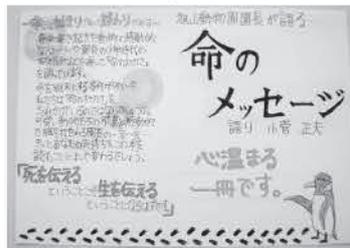
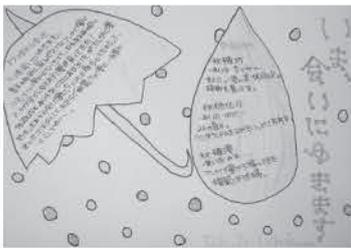
読んだ本のポップ（宣伝カード）を作ってみんなに紹介しよう。

※ 国語の時間や総合的な学習の時間を活用します。

この内容の一番の読みどころは…

この話、今度映画になるんだよ。

最後の展開は予想外のものだった！そこは秘密にしておこう。



ポップ作成には、少し厚めの紙を使用します。  
（ケント紙など）  
大きさはA5版程度でよいでしょう。

よく書けている作品に投票して、しおり等の簡単な景品を出すなど、学級単位でコンテスト形式にすると、制作意欲がさらに湧きます。

できあがったポップをお互いに見せ合い、交流しよう。

できあがったポップは、図書館や学級に掲示して、より多くの生徒が見られるようにします。

図書館に置いてほしい！  
リクエストしてみようかな。

### 実践のヒント

- 生涯続く読書の習慣の基礎を培うことがねらいです。
- 短い時間でも、毎日継続して読書を行うことが大切です。それによって、自然と読書の習慣が身に付いていきます。
- 読書本来の楽しみを求めることが第一と考え、評価は行いません。結果として、読める漢字が増えたり、人の気持ちを考えることができるようになったりすることを期待しています。



## ⑤ 教科と関連付けた読書活動「読んだお話をしようかいしよう」

小学校2年 国語 単元名「スーホの白い馬」

15時間扱い 実施時期2月

《ねらい》1年間の読書生活を振り返る活動を通して、読書への意欲を高める。

### ポイント1 あこがれの気持ちもふくらませる。

校内や地域の読み聞かせボランティアサークルに依頼して、「スーホの白い馬」を読んでもらいます。登場人物の気持ちや情景が伝わる読み方へのあこがれの気持ちをふくらませ、単元の学習への見通しをもたせます。

### ポイント2 読書の楽しさを伝える。

1年生に対してグループごとに、おすすめの本を紹介したり、読み聞かせをしたりする「わくわくおはなし会」を行います。1年生は自由にコーナーを回ってそれぞれのお話を楽しめます。



## 単元構成

### 単元のねらい

- 言葉の響きなどを考えながら音読することを通して、物語の展開に応じて場面の様子や登場人物の気持ちに想像を広げて読む。
- 紹介するために大事な言葉や文を書きぬき、あらすじを書く。
- 1年間に読んだ自分のおすすめの本のあらすじを、友達に分かるように話す。

### 単元の全体像

図書館ボランティアや地域の読み聞かせサークル、あるいは保護者の方を募って、上手な読み方のお手本として、絵本の「スーホの白い馬」を読んでもらいます。

3～4人のグループで本を1冊選んで、読み聞かせの練習をします。その他に、一人一人が1年間で一番心に残った本の紹介をするため、見所やあらすじなどをまとめ、「わくわくおはなし会」の準備をします。

### 1年間の読書を振り返ろう。【1時間】

- ・図書館の貸し出し記録を基に、この1年で読んだ本を紹介し合う。

おもしろかった本を1年生に紹介する「わくわくおはなし会」を開こう。

### どんなふうに読めば、喜んでもらえるかな？【1時間】

- ・「読み聞かせ名人」に絵本の読み聞かせをしてもらう。

登場人物の気持ちや、場面の様子が伝わるように読みたいな。

### 「スーホの白い馬」を読んで、音読名人を目指そう。【8時間】

- ・スーホや白馬の気持ち、場面の様子を考えながら、音読の練習をしよう。

### 「わくわくおはなし会」の計画を立てよう。【5時間】

- ・どんな本を読むか相談して決めよう。
- ・工夫して読む練習をしよう。
- ・紹介する本のあらすじを書こう。

お話の題名

作者の名前

どんなお話か

好きなところ

「わくわくおはなし会」【本時 15 / 15】

## 本時「わくわくおはなし会をしよう」【15/15】

### 本時の目標

- 読み聞かせや、気に入った本のあらすじを紹介する活動を通して、次学年に向けて様々な本を読んでみようという意欲をもつことができる。

### 本時の展開

1年生と一緒に「わくわくおはなし会」をしよう。

### 全体の場で

#### 読み聞かせする本のコマーシャルタイム

- グループごとに、読み聞かせをする本のあらすじを紹介する。

1年生に、好きなところ、おもしろいところが伝わるように紹介しよう。

「二人はともだち」は  
がまくんとかえるくん  
の親友同士のお話だよ。

「ごめんね、ともだち」  
は、きつねくんとおおか  
みさんがけんかして…。

「もっちゃん、もっちゃん、  
もうもっちゃん」は  
とてもおもしろくて…。

- 1年生は、コマーシャルを基に読み聞かせしてもらいたい本のコーナーに行く。

### グループごとに

#### 読み聞かせタイム

- グループで1冊読み聞かせをする。
- ナレーター、登場人物、読み手、めくり手など役割に分かれ、グループの全員が協力して読む。

場面や登場人物の気持ちが伝わるように工夫して読もう。

#### 本の紹介タイム

- グループの中で一人ずつ、事前に書いたあらすじをもとにおすすめの本を紹介する。

#### みんなで読もう、読み読みタイム

- 1年生は自由にコーナーを見て回って読みたい本を選ぶ。
- 2年生は1年生が選んだ本を、反応を確かめながら一緒に読む。

みんなで読むと楽しいね！これからも、楽しく本を読んでいきたいな。

多目的室など広い場所で行います。グループとグループの間に間仕切りを置くなどして、より集中して読み聞かせを行えるよう、場の設定を行います。

紹介した本がすぐに手に取れるように、図書館の本の他に、寄託図書なども利用して、同じタイトルでも複数冊の本を用意しておきます。

時間に余裕があったら、1年生が読みたい本を読む活動を行います。

### 実践のヒント 教科と関連付けることで、読書の楽しみを深め、広げる。

- 単元の最初におはなし会をしようという目標を設定することで、工夫した読み方、あらすじの書き方をつかむという学習の見通しをもつことができます。
- 1年生にとってこの「わくわくおはなし会」は、色々な本に触れ、もっと読書をしたいという意欲を高めることをねらいとしています。
- 1年生に紹介した本を図書館の一角に展示し、自由に手に取ることができるようにすることで、図書館の他の本へと興味を広げることも期待できます。



## ⑥ 教科と関連付けた読書活動「土地のつくりと変化」

小学校6年 理科 単元名「土地のつくりと変化」

12時間扱い 実施時期8～9月

《ねらい》土地のつくりと成因、火山や地震による変化についてとらえさせる。

### ポイント1 事実や資料をもとに推論する

地層のでき方や火山活動などは直接体験の難しい事象です。土地の構成物の観察や写真等の資料、モデル実験などの事実に基づき、根拠をもって見えない世界を推論していくことが大切な学習です。

### ポイント2 さらになる追究から読書へ

この単元では、化石に代表されるように太古の昔から地球上で起きたことを扱う時間的にも、空間的にもロマンを感じることでできる学習です。この楽しさを読書につなげることができます。



### 単元構成

#### 単元の目標

- ・ 土地のつくりやでき方についての見方や考え方をもつ。
- ・ 土地の変化についての見方や考え方をもつ。

地層はどのようなつくりをしているのだろうか？

層ごとの構成物を調べる。(ボーリング資料等の活用)

地層はどのようにしてできたのだろうか？

地層の石が川原の石と似ているから川の働きでできたと思う。

貝の化石があったから、海で積もったと思う。

流れる水のはたらきで層ができるか調べよう。

- ・ モデル実験を行い、砂と泥の層を観察する。

興味のある化石について調べてみよう。

- ・ 化石の含まれている地層の存在を基に、化石の種類やでき方、化石から分かることなどを紹介し、興味をもって調べられるようにする。

火山の活動によって、土地はどのように変化するのか調べよう。(本時)

地震の活動による土地の変化を調べよう。

アンモナイト、恐竜などの化石→示相化石と示準化石

○ 昭和新山、有珠山、雲仙岳、桜島などの代表的な火山を紹介する。

○ 地震による被害にはどのようなことがあるか。

砂と泥の混じった土を水と一緒にといて流し、水槽にためて、積もった様子を観察します。

図書館資料や寄託図書を用いて、化石について調べます。レポートが図書などの資料の写しだけにならないように、情報を自分の知識として理解させることが大切です。時代や当時の環境など必要な内容にしばって調べさせましょう。

本時の学習内容 「火山と土地の変化」 【9/12】

本時のねらい

- 火山によって土地がどのように変化するか調べてまとめることができる。
- ～ 図書館や寄託図書の資料で調べて、まとめよう ～

図書資料を選んで、火山による土地の変化を調べてまとめよう。

学校の図書には火山についての本があったよ。  
火山によって噴火の仕方が違うんだ。

寄託図書を使うこともできるって先生が言っていたよ。  
クラス全員で調べることができるね。

図書にはたくさんの情報が詳しく載っているよ。分かりやすくまとめるには、大切なことを選ばなくてはならないね。

- 時間経過による土地の変化の様子や被害の状況等が分かるように、写真や図、表やグラフなどを使ってまとめるなどのアドバイスを行う。



2000年 有珠山の噴火  
出典「理科ねっとわーく」  
※使用した図書の出典をのせます。

昭和新山のできる様子を記録した「ミマツダイヤログ」は時間の経過による変化がよく分かるよ。

有珠山の噴火前後の写真をそれぞれ載せると、噴火による土地の変化がよく分かるね。

- 火山が人々の生活へ与える影響なども考えながら、感想や自分の考え等も書き入れるよう指導する。

次回、交流しよう

「情報の羅列になっていないか」「感想だけにとどまっていないか」など、具体的な視点から評価を行う。

複数の資料からの情報を基に、それぞれの内容を理解したうえでまとめていくことが大切です。学校図書館の資料のみでは不足することもあるため、寄託図書等を活用していきます。

資料の丸写しにならないよう、大切なことは何か、わかりやすくするためにはどんな工夫が必要かなどを考えてまとめよう、アドバイスします。

実践のヒント

- 普段、子どもがあまり読むことのない事典に興味関心をいだかせることが一つのポイントです。大切なこと（時間と空間、変化の経過）をおさえる支援が必要です。
- 文章を書くことが苦手な子どもでもまとめやすいように、イラストや図を用いたり表やグラフを用いて表すなど、分かりやすさ、見やすさを視点に構成するようアドバイスするとよいでしょう。どの資料を選ぶかによっても、まとめやすさが違うので、難しすぎて負担にならないように配慮することが大切です。



1929年北海道駒ヶ岳噴火  
出典「理科ねっとわーく」

## ⑦ 教科と関連付けた読書活動「文豪レポート」

中学校2年 国語 単元名「読書『永日小品』より」

5時間扱い 実施時期2月

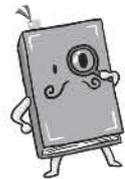
《ねらい》文豪と呼ばれる作家に触れることで、近代文学のおもしろさを知る。

### ポイント1 読書への意欲を高める。

レポートする作家を選ぶ際は、教科書掲載の夏目漱石（『永日小品』）について紹介し、「文豪」に親しみをもたせませす。指導者が、複数の作品とからめて文豪を紹介することで、読書への意欲を高めます。

### ポイント2 近代文学への興味関心を高める。

レポートを作成し終えた後、グループ等で互いに評価し合うことで、多くの文豪と呼ばれる作家の作品に触れ、近代文学への興味を高めます。



### 単元構成

#### 単元のねらい

- ・近代文学の魅力に触れる。
- ・現代と異なる言葉の使い方に着目し、優れた表現を味わう。

夏目漱石の作品を読んだことがありますか？

旧千円札の肖像画の人だ！でも作品を読んだことはないな。

『坊っちゃん』を読んだことがあるよ。

CDによるプロの朗読を聴きます。教師による範読でもよいでしょう。

図書館資料や寄託図書等を用いて、その作家の人生や他の作品について調べます。レポートが図書資料の写しになってしまわないように情報を自分の知識として把握させることが大切です。必要な内容にしぼって調べさせましょう。

○教科書『永日小品』を読んでみよう。

- ・感想を発表し、全体交流を行います。

○「文豪」と呼ばれる作家たちの作品を自分でも読んでみよう。

- ・名作紹介の本などを一助に、図書館にある近代文学の作品を簡単に紹介すると、生徒が取り組みやすくなります。

○選んだ「文豪」について調べてみよう。

○自分が読んだ作品とその作家を「文豪レポート」にまとめてみよう。（本時）

○でき上がった「文豪レポート」を交流しよう。



（三木卓編 集英社）



レポートの一例

本時の学習内容 「文豪レポートを書こう」 【4/5】

本時のねらい

・自分の感動が相手に伝わるように具体的な表現を挙げてレポートにまとめることができる。

～ 読んだ作品とその作者について、みんなに紹介してみよう ～

今回読んでみた近代文学の作品とその作者についてまとめ、「文豪レポート」を書こう。

近代文学は読みづらいと思っていたけど、読んでみるとどんどん続きが気になって、一気に読むことができた。

作者の人生を調べてみると、その作品の主人公と重なっているように思えた。私は作品一つ一つが彼の人生そのものであるように感じた。

「文豪レポート」を読んだ人に、その魅力をより強く伝えるためには、どのような工夫をするとよいだろう。

登場人物の人間関係を図で表したり、「読みどころ」を別枠にして取り上げたり、カラーで絵を入れたりするなど、工夫できることを紹介します。

単なる感想文や作品紹介にとどまらないよう、「感想」「作品の魅力」「作者の生き方や思想」など項目立てて、レポートの中に構成するよう、アドバイスします。



※レポートには使用した文献の出典をのせます。



「情報の羅列になっていないか」「感想だけにとどまっていないか」など、具体的な視点から評価を行います。

次回、交流しよう。

感想シートを用いて、コメントを書き入れながら互いのレポートを読み合います。

実践のヒント

- 普段、生徒があまり読むことのない近代文学に興味関心をいだかせることが一つのポイントです。最後まで読み通すことができるように、作品選びの段階で支援が必要です。
- レポートづくりは、文章を書くことが苦手な生徒でも書きやすいように、写真を用いたり、物語のイメージ画を描いたりするなど、様々な視点から構成するようアドバイスするとよいでしょう。互いに作品や作家を紹介し合うことがねらいなので、書くことが負担にならないように配慮することが大切です。



## ⑧ 高等学校における図書館活動・読書活動について

高等学校全学年

実施時期 年間を通して

《ねらい》読書意欲を喚起し、幅広い知識と深いものの考え方を育成する。

### ポイント1 読書についての啓発活動

図書館・委員会発行の広報誌による新着図書  
の紹介・生徒インタビュー・特集などの誌面によ  
って生徒の読書意欲を喚起します。

ディスプレイなどで視覚に訴えた図書紹介を  
試みるとよいでしょう。

### ポイント2 図書館利用の活性化

ディスプレイ・古本市などを通して充実した  
魅力的な図書館づくりを目指します。

朝読書を行うことによって、気軽  
に図書館を利用する習慣を付けるこ  
とができます。



### 図書館・委員会活動の例

図書館・委員会活動を通して生徒による活発な図書館活動を目指す。

図書館

魅力的な図書館づくりを目指す。

- ・広報活動（年3回「図書館だより」を  
発行。図書委員と協力して広報誌作  
成・ディスプレイ制作）
- ・図書館行事（図書購入～書店にて、学  
校祭古本市開催）
- ・資料整理（本のカバー掛け、返却図書  
の配架）
- ・蔵書点検（図書館資料などの点検）
- ・高文連図書研究大会への参加（石狩・  
全道 年2～3回）

図書委員会（1・2学年各クラス1名）

学級との連携を担う。

#### ディスプレイ班

図書館内の展示コ  
ーナーに学校の行  
事、社会の動き、  
四季などをテーマ  
に飾り付けをして  
図書を展示する。

#### 広報班

年4回図書委  
員会の広報誌  
「Library  
Times」を発  
行

秋のディスプレイ、  
見学旅行特集 →



「Library Times」(第2号 2009.10.29)

## 実践例「朝読書の取組」 ～卒業するまで100冊本を読もう～

読書習慣を身に付けるとともに、落ち着いた朝の時間を過ごすことを目的とする。

- ・ 4月の1年生宿泊研修において、担当教諭から朝読書についての説明卒業するまでに100冊本を読むという目標をもつ。
- ・ 国語の授業において、図書館利用のオリエンテーションを行う。

朝読書開始 (朝 8:20~8:30)

① 学校の図書館から1冊借りて読もう。

② 所定の用紙に一行感想文を記入

③ 図書だより・広報誌にて感想文紹介

「図書だより」  
「Library Times」  
(委員会広報誌)による  
図書のおすすめ・紹介

図書貸し出しの大幅増加

- ・ 昨年度4月の図書貸し出し数は前年度の8倍。1年生の図書貸し出し総数は2,744冊と大幅に増加した。

(1) 本日読んだ本 『コイノカオリ』  
ページ 209~217

一行感想

「主役はもう自分じゃない」という文がとても心にきた。すごく切くなった。

生徒の感想文例

(2) 本日読んだ本 『死国』  
ページ 66~72

一行感想

人生は無常だというのが本当にそうなのか疑問に思った。

朝読書による新しい自己発見

- ・ 感想や意見をもつことによって自分なりの新たな発見が見られる。

◆ 10分という短い時間だけれど、ゆっくり自分の本を読めるようになった。図書館にこんな本があるんだと思った。

◆ 自分は意外と本が好きだった。  
(生徒アンケートから)

\* 2学年になるともう少し長い感想を記入させる。

### 実践のポイント

- 毎日の朝読書により、読書の習慣をつけ、自分なりの新たな発見をすることがねらいです。
- 朝読書の本を図書館から借りることによって、気軽に図書館を利用するようになり、図書館が活性化されます。
- 朝の時間を静かに過ごすことによって、1時間目の授業に落ち着いて入ることができるのと同時に、遅刻が少なくなるという生活面での効果も見られます。



### ◎ 司書教諭と担任(教科担任)とが協力して取り組む読書活動「授業のポイントで司書教諭が活躍！」

小学校中学校共通

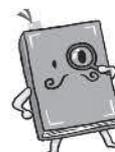
実施時期 通年 授業の中の一部として行えます。

《ねらい》司書教諭と担任で授業を行うことで、効果的な学び方の指導につなげる。

#### ポイント1

#### 調べ学習での司書教諭の役割例

★資料の活用の仕方を学ぶ時のワンポイントで司書教諭が登場します。そうすることによって、司書教諭の専門性が生かされるとともに、児童生徒にも司書教諭の役割が分かり、授業にもメリハリや変化が生まれます。



### ポイントで活躍する司書教諭① 参考図書を使い方を学ぼう！

調べ方を学ぶ  
場面で司書教  
諭が登場！

自分の調べたいテーマが決まった！  
どんな資料を使ったら調べていけるのかな？

自校の学校図書館  
の整備や、寄託図  
書の活用によっ  
て、十分に参考図  
書を揃えておきま  
す。

まずは「百科事典」  
→最初に索引を見て調べよう。

データ・統計資料なら「年鑑」  
→調べたい年プラス1年以  
上のものを使用しよう。

写真や図からもしっかり情  
報収集！「図鑑」→目次や  
索引をしっかりとってね。

言葉の意味について調べる時  
は「辞典」→やはり索引から

ここで指導の  
中心は担任(教  
科担任)へ！

色々な参考図書があることや、使い方が分かった！自分の調べ  
たいことに合った資料を活用していくことが大切なんだね。

自分のテーマにせまること  
のできる資料はどれかな？  
選んで早速調べよう！



#### 実践のヒント

- 総合的な学習の時間において、自分のテーマを設定した後、調べ学習をスタートさせるという時に最適です。他教科にも通じる「学び方を学ぶ時間」ということを大切に展開です。
- 図書以外の参考資料として、新聞などからも情報を得られることも紹介しましょう。

**ポイント2**

**読書指導での司書教諭の役割例**

★本への関心をひろげる場面で、ブックトークを行う司書教諭が登場します。15分程度でも効果的な指導が可能であるため実施しやすく、司書教諭と各担任（教科担任）とが連携して行うことで、より効果が生まれます。



**ポイントで活躍する司書教諭② ブックトークで引き込もう！**

あるテーマに関連する本を、児童生徒の実態に合わせて何冊か選び、順序立てて紹介する方法です。様々な教科で気軽に行えます。

ブックトークの場面で司書教諭が登場！

「宮澤賢治」をテーマにブックトークをしてもらおう。～宮澤賢治ってどんな人？～

雰囲気合ったBGMや写真、関連する小道具を持参することも効果的です。

『やまなし』の作者宮澤賢治ってどんな人か、もっと知りたい。

作品にも大きな影響のあった賢治の生まれ育った場所。さて、どこか知っていますか？

小さい頃から色々なことに興味をもち、たくさんの好きなものがあった賢治の趣味は…？

短い人生の中で賢治は、大地に触れ、畑を耕し、自然や農業と深い関わりをもって生きていました。

『この人を見よ！歴史をつくった人びと伝 宮澤賢治』ポプラ社 ※宮澤賢治の写真も用意。

『宮澤賢治幻想紀行』求龍堂  
『宮澤賢治イーハートープ図誌』平凡社

『ゼロ弾きのゴーシュ』『岩石と鉱物』同朋舎 ※ゼロの写真の提示や賢治作曲の曲を流すのも効果的。

『ジュニア文学館 宮澤賢治の詩』より「雨ニモ負ケズ」『宮澤賢治キーワード図鑑』



賢治は明治29年8月27日生まれ。この頃は自然災害がとても多く大変な時代を過ごしたようですね。

イーハートープは、岩手県がモデルの賢治の理想の世界。賢治の夢や好きなものがたくさんつまっているんですね。

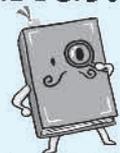
賢治は音楽やきれいな石が好きだったんですね。小さい頃の賢治のあだ名は「石こ賢さん」だったそうです。

ここで指導の中心は担任（教科担任）へ！

宮澤賢治の生き方やそれに関係のある色々な作品を知ることができた。もっと、賢治の考え方や作品について知りたいな。

**実践のヒント**

- 文学だけでなく、各分類から本を選び、多角的にテーマに迫ることができるようにします。
- 個別ではなく、テーマを絞って紹介していく流れで行います。
- 自校の図書館にある本から選ぶと、その後の利用につながります。
- 行事に合わせたもの、時事的な話題などでも行うことができます。
- 自校の資料のみでも可能ですが、授業後の活用を考え寄託図書で本を集めることもできます。



## ⑩ 学校図書館ボランティアの効果的な活用「図書館スキルガイダンス」

1年 総合 単元名「図書館スキルガイダンス」

3時間扱い 実施時期4月

《ねらい》学習情報センターとしての図書館の利用に興味・関心をもたせる。

### ポイント1 情報活用能力の育成

「学習情報センター」としての学校図書館は、多様なメディアを活用し、情報利用の方法を学ぶ場としての機能をもっています。情報検索・収集のスキルを身に付け、情報活用能力の育成を図ることが必要です。

### ポイント2 図書館活用の活性化

興味関心のある本や必要とする情報が載っている本をいかに素早く、正確に手に取ることができるか、それが、図書館活用・読書活動の活性化の第一歩です。



### 単元構成



「学校図書館ボランティア」の方がいることを知ります。

全体テーマや個人テーマに沿った本や資料があるか、事前に確認したり、寄託図書蔵書を確認しておく必要があります。

中学校の図書館って、どんなところなんだろう？

図書局員作成  
オリジナル・マンガ  
「Library Report」

図書館の利用について  
図書配置図  
図書館クイズⅠ

司書教諭が中心となり、図書館ボランティアさんと協力して行う。

本の探し方を教えてもらおう！

- ・NDC（日本十進分類法）
- ・コーナー（新刊・人気作家・マンガ・フェア）・蔵書の配置（別置）

### 図書館クイズⅡ

こんな時はどこの書架（棚）へ？

この本はNDC何番の書架（棚）にあるかな？

実際に本を探してみよう。

NDCを利用して、総合的な学習の時間Ⅰ期「個人テーマ」に沿った本や参考資料を探す。

「課題の追求」へと結び付ける



## 本時の学習内容

読んでみたい本や知りたい情報が載っている本を正確に素早く探し出す方法を知ろう。

本の探し方を図書館ボランティアさんに聞こう！

1. 図書館ボランティアさんの紹介
2. 本の探し方の説明

### ①NDC（日本十進分類法）と書架について説明

・分類番号（請求番号）・著者記号・巻冊記号・禁帯出

### ②特別コーナーと別置について説明

・新刊・人気作家・マンガ・フェアなどの各コーナー  
・シリーズ本、セット本はNDCとは別に配置してある

蔵書配置表  
NDC一覧表

実際に、本にラベルを貼り付ける様子を見せながら説明するのによいです。



読みたい本が900番台の書架にあることが分かった。

「環境」についてなら、300番台の本か、400番台の本か？

実際に本を探してみよう

総合的な学習の時間「個人テーマ」に沿った内容の本を探す。

自分のテーマはNDCでは何番台にあたるのか。

どのような情報が必要なのか。～内容・様式

見つけたら、タイトル、著者・編者名、発行社、NDCをメモする。

「課題の追求」で詳しく調べる

「総合的な学習」ファイルと筆記用具を用意させます。



### 実践のヒント

- 図書館ボランティアによる説明によって、図書館に対して親しみをもつことができるとともに、情報収集についてのイメージを形づくることができます。この実践以外にも、ボランティアそれぞれのできることややってみたいことを、打ち合わせて取り組むとよいでしょう。
- ゆっくりと読みたい本を読むことができる落ち着いた雰囲気、知りたい情報を得ることができる信頼感など、1年生が、図書館に対して良いイメージをもつことができることが最も大切なことです。それが図書館が活用され、活性化するための第一歩となります。



## ⑪ 地域・保護者ボランティアによる小中連携読書推進事業

「おはなしの世界へ」～3校えほんの会～ 日時：9月18日(土) 場所：新陵中学校体育館

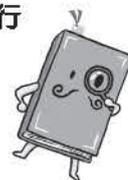
《ねらい》読み聞かせの楽しさを広げ児童生徒・地域の読書への関心を高める。

### ポイント1 ボランティアによる読書活動の促進。

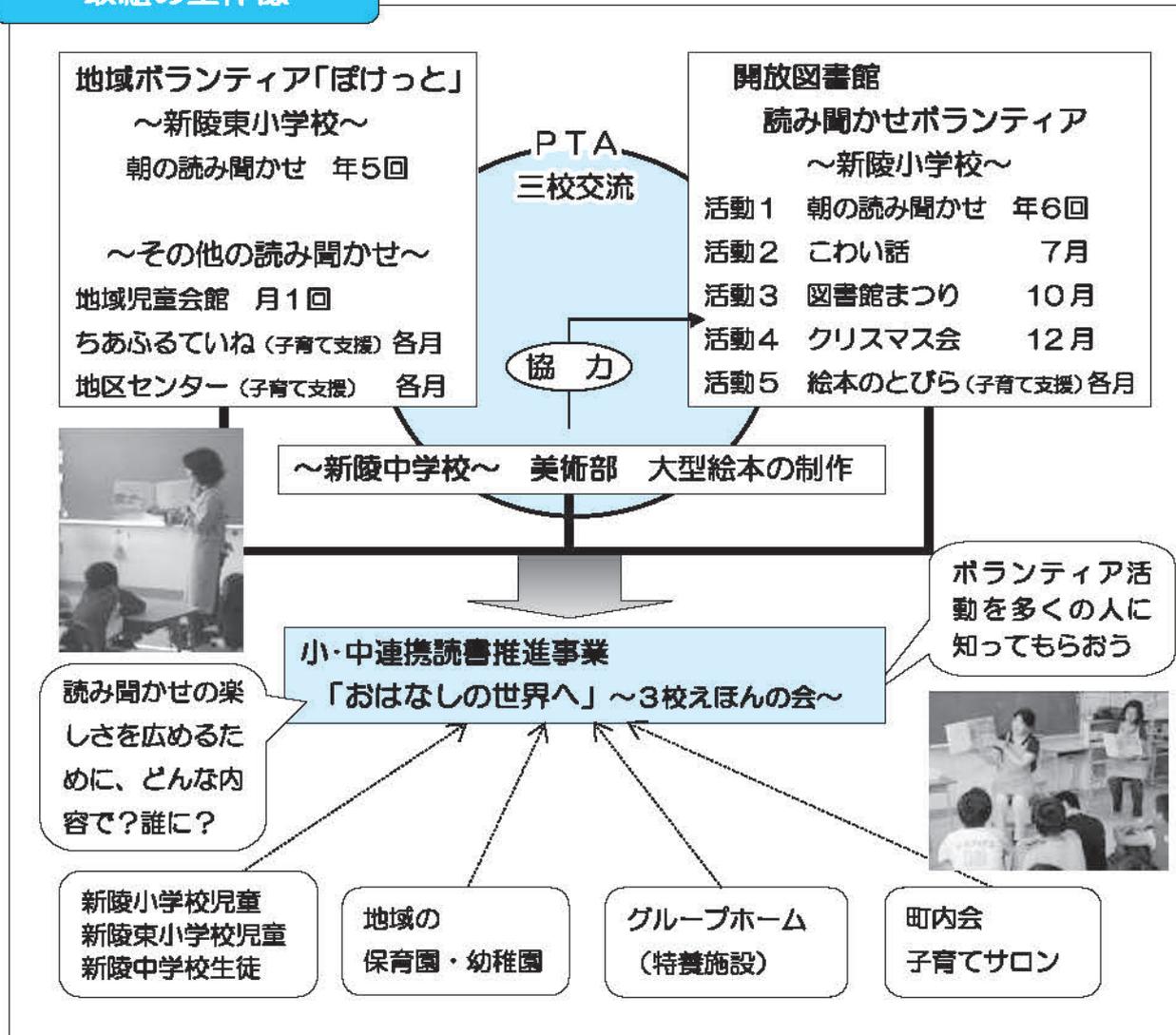
2校の小学校で活動するボランティアが連携をして、読み聞かせを行います。また、毎年協力を得ている、中学校美術部の制作した大型絵本も活用。これらを地域で紹介することで、ボランティア活動に対する関心を高めます。

### ポイント2 読み聞かせの楽しさを広げる。

大型絵本やOHPスクリーンの活用、人形劇など、趣向を凝らした読み聞かせを行うことで、児童生徒の読書への意欲を高めます。



### 取組の全体像



## 「おはなしの世界へ」～3校えほんの会～ 取組の内容

### 4回の連絡会議

- \* 構成 \* 3校の美術担当者 各ボランティアの代表  
コーディネーター(開放図書館司書)
- ・ねらいや日程の確認 ・内容やプログラムの決定
- ・会場計画 ・役割分担

### 会場準備・受付

- \* 担当 \* PTA役員
- ～案内状はより多くの人に～  
児童生徒・保護者・子育てサロン

### 当日の内容

プログラムやアンケートの配布 各町内会に配布



### <1> (中学校美術部制作) 大型絵本による読み聞かせ

#### 「ごめんねともだち」「きつねのおきやくさま」



- ・大型絵本は、年1冊、中学校美術部に作成依頼をして、新陵小「図書館まつり」で読み聞かせているもの。
- ・BGMやスポットライトを入れ、臨場感を出す。

～地域に広めよう～

ポスター掲示  
各校内・児童開館・郵便局・地区センター・幼稚園・保育園・グループホーム

### <2> OHPによる読み聞かせ「花さき山」

- ・スクリーンの代わりに、体育館後方の壁面を利用して投影。大きく映し出された絵は、色彩効果も加わって、見応えがあった。
- ・効果音も入れながら一人が淡々と読み進めることで、齋藤隆介氏の作品らしさを出す。

### <会場図>

体育館ステージ

人形劇用けこみ

ござ席

椅子席 (OHPの時は、椅子を後ろ向きに)

OHP

後ろ壁面に投影

### <3> 人形劇「へっこきあねさがよめにきて」

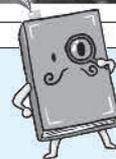
- ・キーボードの活用や体を使った効果音の工夫で、お話の面白さをさらに引き立たせる。
- ・新陵小の「図書館まつり」で公演している中から、特に人気の作品を選ぶ。人形、効果音、背景、小道具、照明など役割分担をして演じる。

<アンケートより> ・かべに映してとても大きく迫力があつた。 ・セロハンで色を映してきれいでした。 ・美術部の絵がとても上手で本物みたいでした。 ・人形劇は、人形の動き、表情などが合わさって、ストーリーの面白さが十分に味わえました。これからもがんばってください。(保護者)



### 実践のヒント

- ボランティアによる学校図書館を中心とした行事の継続は、子どもの読書意欲を高めることにつながります。
- 各校のボランティアが連携して一つの会場で活動をしたことは、地域の方々に知ってもらいよい機会になりました。また、内容はどれもレベルが高く、大人にも満足してもらえたことから、今後のボランティア活動の活性化につながる取組になったと言えます。
- 当日の参加者は予想をはるかに超え200名以上の方が集まりました。案内状の回覧やポスターの掲示が成果をあげ、さらに、内容が趣向を凝らしたものだことから、地域の読書への関心を喚起することにつながりました。



●●⑫ 読書活動関係機関・関係リンク●●

■学校図書館のことについて知りたいときは

「学校図書館活用の手引」(札幌市教育委員会指導室編)  
<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tokusyoku/dokusyo/21dokusyo.html>

■寄託図書の利用については→札幌市学校図書館情報センター

(白楊小学校内 Tel.726-2777)  
「教育用ネットワーク」<http://www2> から利用することができます。

■学校図書館地域開放校については→教育委員会生涯学習部生涯学習推進課

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shogaikyoiku/renke/tosho/kgaiyo.html>  
地域にある開放図書館の一覧や利用方法を見ることができます。

■文部科学省 「学校図書館のページ」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/dokusho/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/index.htm)  
※学校図書館や子どもの読書活動推進に関わる国の取組が分かります。

■中・高校生へのおすすめの本

「本屋のおやじのおせっかい 中学生はこれを読め！」

「本屋のおやじのおせっかい 高校生はこれを読め！」

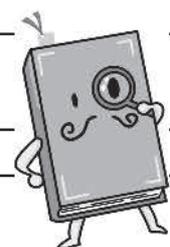
<http://www.k2.dion.ne.jp/~sa-shibu/>

■中央図書館ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/tosyokan/index.html>

■北海道立図書館ホームページ <http://www.library.pref.hokkaido.jp/>

■全国学校図書館協議会(全国SLA) <http://www.j-sla.or.jp/>

■北海道学校図書館協会 <http://www.hokkaido-sla.jp/>



## ⑬ 中央図書館・地区図書館・区民センター図書室・地区センター図書室など

名前	住所	電話番号
中央図書館	札幌市中央区南22条西13丁目	011-512-7320
大通カウンター	ちか鉄大通駅ちか1かいコンコース	011-251-1892
新琴似図書館	札幌市北区新琴似7条4丁目	011-764-1901
元町図書館	札幌市東区北30条東16丁目	011-784-0841
東札幌図書館	札幌市白石区東札幌4条4丁目	011-824-2801
厚別図書館	札幌市厚別区厚別中央1条5丁目	011-894-1590
西岡図書館	札幌市豊平区西岡3条6丁目	011-852-8111
清田図書館	札幌市清田区平岡1条1丁目	011-889-2484
澄川図書館	札幌市南区澄川4条4丁目	011-822-3730
山の手図書館	札幌市西区山の手4条2丁目	011-644-6822
曙図書館	手稲区曙2条1丁目	011-685-4946
中央区民センター	札幌市中央区南2条西10丁目	011-271-1120
北区民センター	札幌市北区北25条西6丁目	011-757-5399
東区民センター	札幌市東区北11条東7丁目	011-742-8112
白石区民センター	札幌市白石区本郷通3丁目北	011-861-2588
豊平区民センター	札幌市豊平区平岸6条10丁目	011-811-1030
南区民センター	札幌市南区真駒内幸町2丁目	011-584-2533
西区民センター	札幌市西区琴似2条7丁目	011-641-9080
篠路コミュニティセンター図書室	札幌市北区篠路3条8丁目11-1	011-771-3700
星塚・美しが丘地区センター図書カウンター	札幌市清田区星塚2条5丁目	011-888-5005
メディアプラザ図書カウンター	札幌市西区宮の沢1条1丁目 (札幌市生涯学習センターちえりあ内)	011-671-2121
旭山公園通地区センター	札幌市中央区南9条西18丁目	011-520-1700
新琴似・新川地区センター	札幌市北区新琴似2条8丁目	011-765-5910
拓北・あいの里地区センター	札幌市北区あいの里1条6丁目	011-778-8000
太平百合が原地区センター	札幌市北区太平12条2丁目1番17号	011-770-8531
ふしこ地区センター	札幌市東区伏古11条3丁目	011-785-6323
栄地区センター	札幌市東区北36条東8丁目	011-704-6005
苗穂・本町地区センター	札幌市東区本町2条7丁目	011-784-7833
白石東地区センター	札幌市白石区本通16丁目南	011-866-3000
菊水元町地区センター	札幌市白石区菊水元町5条2丁目	011-872-7600
北白石地区センター	札幌市白石区北郷3条7丁目9-20	011-874-8232
厚別西地区センター	札幌市厚別区厚別西4条4丁目	011-896-2000
厚別南地区センター	札幌市厚別区厚別南7丁目	011-896-3000
東月寒地区センター	札幌市豊平区月寒東3条18丁目5-1	011-853-2011
藤野地区センター	札幌市南区藤野2条7丁目	011-592-2002
もいわ地区センター	札幌市南区川沿8条2丁目	011-572-5733
西野地区センター	札幌市西区西野4条2丁目	011-666-5550
はっさむ地区センター	札幌市西区発寒10条4丁目	011-662-8411
はちけん地区センター	札幌市西区八軒6条西2丁目	011-611-0966
新発寒地区センター	札幌市手稲区新発寒5条4丁目	011-684-5571
星置地区センター	札幌市手稲区星置2条3丁目	011-695-3220